

# お知らせ

## 市立長浜病院改革プラン(素案)のご意見を

市立長浜病院は、地域の基幹的な公立医療機関として、地域医療の確保のために重要な役割を果たしています。今後も地域において必要な医療を安定的かつ継続的に提供していくため、総務省の「公立病院改革ガイドライン」に基づき、「市立長浜病院改革プラン(素案)」をとりまとめました。

- ▼ 募集期間 2月2日(月)～3月3日(火)
- ▼ 資料の閲覧場所 市立長浜病院経営企画課、市政情報コーナー、市立長浜病院ホームページ  
http://www.biwa.ne.jp/nch/
- ▼ ご意見の提出方法 任意の様式に氏名、住所を記入していただき、持参・郵送・FAXまたはEメールでご提出ください。
- ▼ 提出・お問合せ先 〒526-8580 大塚町3-13番地 市立長浜病院経営企画課 ☎2325 FAX 1259 Eメール nch-kikaku@city.nagahama.lg.jp

## 市立長浜病院がんフォーラム

- 【とき】 2月22日(日)14時～17時
- 【ところ】 北ビワコホテルグラツィエ(新館2階アリーナ)
- 【内容】 講演「これからのがん医療と最新の放射線治療」(講師：京都大学大学院医学研究科教授平岡真寛先生)、パネルディスカッション、がんに関するよろず相談
- 【定員】 150人(先着順)
- 【参加費】 無料
- 【申込方法】 氏名、電話番号を電話またはFAX、Eメールでご連絡ください。



市立長浜病院経営企画課  
☎2325、FAX 1259  
Eメール nch@mx.biwa.ne.jp

## ご存知ですか 児童手当



小学校6年生までのお子さんを養育されている人を対象に、児童手当を支給しています。※所得制限があります。手当を受けるためには認定請

### 支給額(月額)

3歳未満	一律10,000円
3歳以上	第1・2子5,000円
	第3子以降10,000円

\* ゆうちょ銀行口座への振込みが可能になりました。

求が必要で、詳しくは次の窓口にお問合せください。  
子育て支援課 ☎6514  
浅井支所市民福祉課 ☎4354  
びわ支所市民福祉課 ☎5254

## 家庭教育支援チームが発足しました

子育てに関する不安等を少しでも解消できるまちづくりを目指して、1月13日、長浜市家庭教育支援チームが発足しました。今後は、市内の様々な家庭教育に関する情報を収集し、情報誌を発行するなど、市民と行政が子育てに関する情報を共有できるような活動をしていく予定です。

▼ 調査にご協力を  
チーム員が、子育てサロンやサークルなどの子育てや教育に関わる団体などを訪れて、情報の提供をお願いすることがあります。みなさんのご協力をお願いします。  
▼ お問合せは、家庭教育推進協議会事務局生涯学習スポーツ課 内 ☎6552へ。



# お元気ですか

## もしかして... “インフルエンザ!?” —インフルエンザと病院—

インフルエンザが流行する季節です。インフルエンザの症状は、風邪とよく似ていますが、風邪は鼻や喉などの症状が強いに対し、インフルエンザは悪寒、発熱、関節痛などの全身症状が急激に現れるのが特徴で、夜間に突然そのような症状が出たら誰もが不安になると思います。

そこで今回は、夜間にインフルエンザと思われる症状が出たときの対処法を、市立長浜病院総合診療科の大野暢宏先生に伺いました。



### まずは問題にお答えください。

**問** 昼過ぎからのどに違和感があり、鼻汁が出る。さらに咳もでる。夕食後、熱を計ると38度あった。次第に、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状もあらわれた。インフルエンザかもしれない。さて、次にすべきことはなんですか?

- ① インフルエンザだったら大変なので、すぐに病院の救急を受診する。
- ② 寝込むほどではないので風邪薬を飲む。
- ③ 脇か足の付け根を冷やして、とりあえず今晚は寝る。

正解は③です。

### 解説

③ この様な症状で、直ぐに病院にかからないと手遅れになるケースは非常にまれです。翌日も高熱が続くようでしたら、受診をお勧めします。その際は必ずマスクを着用してください。

病院でインフルエンザと診断された場合、症状が出てから48時間以内でしたら、インフルエンザ治療薬が処方されることがあります。しかし、48時間以上経過している場合は、薬の効果がなくなるため処方されません。治療薬の効果は、普通の成人の場合、症状が1日程度短くなるだけです。必ずしも服用しなければ治らないということではありません。ただし、重症化を防ぐという報告がありますので、重大な病気をお持ちの方は服用したほうが良いかもしれません。

その他、インフルエンザ治療薬と異常行動との因果関係が明確には否定されていませんので、10代の人は原則使用を差し控えてください。

- ① 病院では検査キットを使ってインフルエンザの診断ができます。ただし、発症後12～24時間程度経過しないとインフルエンザにかかっている、陽性になる確率は低くなりますので、症状が出て直ぐに受診しても正確な診断はできません。
- ② 市販の風邪薬にはインフルエンザと相性の悪い成分が含まれていることがあります。特に小児や高齢者の方は注意が必要です。解熱剤で安全なのはアセトアミノフェン(アンヒバ、カロナールなど)です。

## 「その人らしさを支えるがん治療」



市立長浜病院  
がん相談支援センター長  
放射線科部長

伏木 雅人 先生

「がん」と聞いてみなさんは何を思い浮かべますか? 命にかかわる? 痛い? 苦しい? 現在はどれも違います。胃がんや大腸がん、乳がん、肺がん、喉頭がん、子宮がんなどは、早期に見つければ小さい治療で90%以上が治ります。進行したものや治しにくいものでも70%以上のが

んが治ります。痛みは、オピオイド(医療用麻薬)などを適切に用いれば日常生活に差し支えない程度まで抑えられます。さらに、神経ブロックや放射線治療が良く効くと、薬も要らなくなります。がん特有のつらさや苦しさは、専門的な「緩和ケア」を用いるとずいぶん軽くなります。

治療法は、「切って」治すから「小さく切って」治す方法に年々変化してきました。最近では、抗がん剤や放射線を用いた体に負担の少ない「切らずに」治す治療法が用いられるようになり、ご自分の時間も大切にしながら通院で治療できるように変わってきています。

このように、がん治療はどんどん進化しています。がんに関する不安やお困りのことがありましたら、当院内にある「がん相談支援センター」で相談(無料)を受けつけていますので、いつでもご利用ください。なお、14ページでご紹介した「がんフォーラム」\*2月22日開催の会場でも相談の場を設けますので、多数ご来場ください。